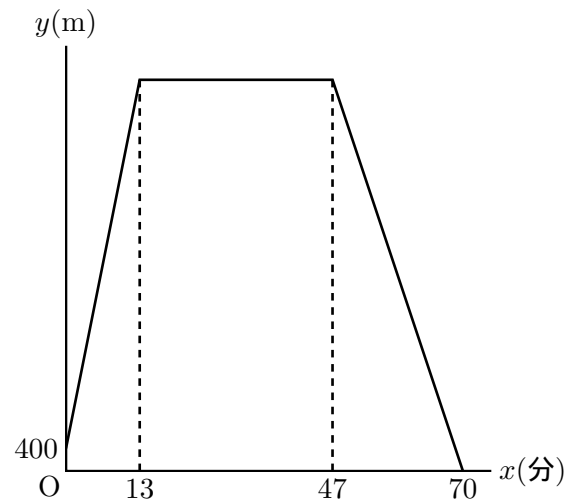


右のグラフは、ある旅客機が A 空港を離陸してから
の時間 x (分) と、旅客機の海面からの高さ y (m)
の関係を表わしたものである。

この旅客機は、海面からの高さが 400 m である A
空港を離陸後、毎分 500 m の割合で上昇し、離陸し
てから 13 分後に水平飛行に移った。水平飛行を 34
分続けた後、一定の割合で下降し、離陸してから 70
分後に、海面からの高さが 0 m である B 空港に着
陸した。

このとき、次の問い (1) ~ (3) に答えよ。



- (1) 旅客機が A 空港を離陸してから水平飛行に移
るまでの y を x の式で表わせ。また、旅客機が
水平飛行に移ったときの、旅客機の海面からの高さを求めよ。
- (2) 旅客機が水平飛行を終えてから B 空港に着陸するまでに、毎分何 m の割合で下降した
か求めよ。
- (3) 旅客機が A 空港を離陸してから B 空港に着陸するまでに、旅客機の海面からの高さが
3900 m になるときが 2 回あるが、それは離陸してから何分後と何分後か、それぞれ求
めよ。

〔京都〕